

グループホームハートケアライフ八軒 運営推進会議議事録

<平成27年度 第4運営推進会議>

[日 時] 平成27年 10月 7日(水) 13:30~14:30

[会 場] GH ハートケアライフ八軒 2F 居間・食堂スペース

[出席者] 7名

- ・ 西区第一地域包括支援センター
松本 正 (副センター長・社会福祉士)
- ・ 地域住民の代表
都合により、欠席
- ・ 2F 入居者
平田 愛子
- ・ グループホーム運営事業所
三浦 浩美 (代表者)
一條 英子 (1F 管理者)
中川 麻衣 (1F 介護サブリーダー)
神原 陽子 (2F 管理者)
内村 恵子 (2F 介護職員)

[会議内容]

1、平成27年10月3日自衛避難訓練及び西八軒町内会防災訓練参加報告について

午前9時20分、市内北西部を震源とするマグニチュード7.3の直下型地震が発生し、ライフラインが途絶えたとの想定で町内会の防災訓練が行なわれるのに合わせて、ホーム内でも避難訓練を行ないました。その後、車いすのご入居者2名を職員2名が介助して、避難所に定められている八軒西小学校まで避難経路を確認しながら避難訓練をしました。

ホーム内の訓練は、1階では入居者7名(現入居者数7名)をフロアに誘導(自立避難困難者1名を想定し、シートで運んだ)し、テーブルの下に隠れたり、頭を保護する行動をとった。西区災害対策本部から午前9時30分避難指示が出てからは、4名の入居者を玄関に誘導した。

2階では、発生時には入居者全員フロアにいたので、照明や落下物から離れた場所に集まって頂いた。避難指示発令後は、エレベーターを使用できないため、階段で入居者9名を玄関まで避難誘導した。(うち2名は、職員2名で抱きかかえて階段を下りた。)避難行動を始めてから全員が玄関に出終わるのに要した時間は6分間でした。避難行動をとるのは難しいと思われた入居者数名が自分から「逃げるよ。」と行動を起こされたり、逆に普段自立歩行されている方が「行きません。止めて下さい。」と避難行動がとれなかったなど、非常事態時の一人ひとりの行動パターンを、この訓練で確認出来ました。また、職員の動きも計画に沿って迅速に行なわれ、入居者に混乱を与えることなく実効ある訓練でした。

この後、入居者2名、職員2名が避難所となっている西八軒小学校に向かい、西区役所災害担当者からの避難所についての説明を受けました。

- ・ 西八軒小学校体育館(避難所)の収容人数は300人。乳児も一人と数え、一人当たりのスベ

ースは1m×2m。備蓄毛布類は300人分。備蓄食糧500食。家庭では、出来れば3日分の食糧備蓄があると良い。避難する場合には、それぞれ自分の食糧を持って避難した方が良い。

- ・ 市内避難所31カ所に区役所の担当職員は、各避難所に3名でリーダー的な役割をし、避難された方に手伝って頂きながら対応します。
- ・ 水害の場合は、この地区は50年に1回の大水害でも最大50cmと予想されていますので、避難の必要性は低く外に出る方が危険と思われる。
- ・ 災害時には、各メディアで情報が逐一流れます。避難が必要な場合には、どの避難所が開設されているか確認した上で避難して下さい。避難所で生活すると色々なストレスがかかります。避難勧告までは、家が危険な状況でなければ家の方が安全な場合もあります。それぞれ各自で安全な行動をとって下さい。

などのお話がありました。

今回、初めて町内会の防災訓練に参加させて頂きましたが、地域の方のご協力があったり、ご入居者と地域の方との触れ合いがあるなどこのホームを理解して頂く機会にもなり意義ある訓練になりました。また、今までの訓練はご入居者役を職員が代わっていましたが、ご入居者に実際に動いて頂いたことでご入居者自身が主体的に行動され、訓練がより効果あるものとなりました。今後の訓練に活かしていきたいと報告しました。

・質疑応答

松本様 : 職員の人数も限られたなかで、入居者全員を誘導するのは大変ですね。

ホーム : 職員が普段見ている姿より、訓練では主体的に動こうとされ、まだまだしっかりされている方も多く避難誘導に前向きなことが確認できました。

松本様 : 町内会に入っていない方もいるが、そういう方に限って備蓄品を欲しがるという話があります。300人に500食というのは厳しいですね。

ホーム : ホームでは入居者18名3日分の非常食を用意しています。大災害時には地域包括センターでは何かされますか？

松本様 : 独居の方を確認し、家族に連絡を取るなどします。

この後、非常食についての話題があり、ホーム非常食の賞味期限が近くなったら、運営推進会議において試食を試みることにしました。

2、前回会議以降の各ユニットの入居者状況と行事報告について

1階では、8月と9月に1名ずつ入院・退居されて現在空室2となっておりますが、10月15日に女性1名ご入居され空室1となります。

行事は、8/19 夏祭り 屋台風食事と職員がアロハシャツを着てハワイの雰囲気を楽しんで頂きました。9/3 八軒子供会お神輿で見物・お賽銭を渡しました。9/23 お彼岸 おはぎ作り。9/21「敬老の日」職員のファッションショー。9/27 十五夜。9/28 八軒小学校 ミニ児童館児童来所 子供たちと遊びました。10/1 八軒中学校職業体験受け入れ 4名を各ユニットで2名ずつ担当しました。10/3 毎月恒例の音楽療法。10/1 入居者お誕生日「運河亭」外食。今後の行事は、10/9 地区センター「うたの会」。10月中旬紅葉見物。11月「菊まつり」見物。

2階では、入居者の変動はなく皆様お元気に過ごされています。

行事は、1階と同行事は割愛し、8/19「夏まつり」昼食はデザート付き屋台メニュー、午後は職員による歌謡舞踊・大正琴・フラダンスの芸能を楽しんで頂きました。

9/1「手打ちそば」。9/9「円山動物園」外出レク6名参加。9/21「敬老の日」午前:職員6名によ

る《ボランティア》活動(関連のある住宅型有料老人ホームへの演芸慰問。)同日:午後「フルートとピアノによる室内楽」プロのお二人の編曲による抒情歌など 16 曲をご入居者とご家族が聴き入っていました。10/3 自衛避難訓練(入居者 9 名参加)及び西八軒町内会防災訓練(入居者 2 名参加)10/5 「手打ちうどん」の日。

今後の予定は、10/8 「いきいき運動会」10/9 地区センター「うたの会」10/13 入居者お誕生日外食(とんでん)。10/18 道新「かるちゃー祭」鑑賞(6 名参加予定)。10/22 「秋の作品展」展示:<写経・手芸・書道・貼り絵・塗り絵など入居者の作品>。10 月下旬紅葉見物の報告をしました。

3、ホーム代表者から

今回初めて町内会の防災訓練に参加させて頂きましたが、大変有意義でした。日頃行なっているレクも回を重ねる毎に内容が充実し、それを継続して行っている職員に感謝しています。開設から数年行なえていた1・2階合同行事は、それぞれのユニットの状況が変化し難しくなったため、各ユニットで入居者に合わせた取り組みをしています。

また、「運営推進会議」への地域の方の参加を募ることが難しく、苦慮しています。様々な場面での地域とのつながりは構築できているので、地域包括支援センターから会議の出席の有無だけで地域とのつながりを判断しない方向で話をして頂けないでしょうか。

松本様 : 小・中学校の授業の時間にサポーター養成講座をやりなさいという市の方針がある。学校には年間計画があるので、1 年前から計画に入れてもらわなければならない、実行するのは難しい。

ホーム : 「認知症」を知ると子供も登・下校の途中、発見してもらえることもある。中学校などに働き掛けられると良い。

ホーム側と松本様で、八軒中学校にはたらきかける方向で話がまとまりました。

4、次回「平成 27 年第5回運営推進会議」開催予定について

地域の方に働きかけを続け、出席して頂ける方の都合に合わせて決めることとなりました。

以 上